

第4回社会教育委員会議事録（議事要旨）

1 開催日時 平成16年11月19日（金）午後2時05分～3時25分

2 開催場所 浦安市民プラザ 市民サロン5

3 出席者

（委員）

田中（實）委員長、梅澤副委員長、中村委員、田中（照幸）委員、津矢田委員、田中（旻）委員、下田委員

（事務局）

生涯学習部長、生涯学習部兩次長、生涯学習課長、生涯学習課副主幹、市民スポーツ課長、青少年課長、中央公民館長、中央図書館長、視聴覚ライブラリー館長、郷土博物館長、青少年センター所長（兼）青少年館長、社会教育係長、同係

4 議 題

（1）前回会議内容の確認

（2）協議事項

1）平成16年度 社会教育関係団体の認定について（2件）

（3）報告事項

- 1）平成17年 成人式の開催について
- 2）第24回市美術展の実施報告について
- 3）旧濱野医院郷土絵画展について
- 4）平成16年度 芸術鑑賞事業 マリンバポニーズコンサート
- 5）平成16年度 市営東野プール利用状況について
- 6）浦安スポーツフェア2004実施報告について
- 7）スポーツ振興講演会開催要項について
- 8）第57回千葉県民体育大会（浦安市チーム）の結果について
- 9）青少年宿泊研修施設について

（4）その他

- 1）全国社会教育研究大会及び関東甲信越静社会教育研究大会の報告について
- 2）千葉県社会教育振興大会の報告について
- 3）前回会議での答弁保留事項について
- 4）次回会議日程について

5 議事の概要

（1）前回会議内容の確認

平成16年度第3回社会教育委員会議の議事録について、事務局より報告を行った。

（2）協議事項

- 1）平成16年度 社会教育関係団体の認定について（2件）
歴 史 の 会 承 認
サタデー・ボーイズ 保 留

（3）報告事項

- 1）平成17年 成人式の開催について

- 2) 第24回市美術展の実施報告について
- 3) 旧濱野医院郷土絵画展について
- 4) 平成16年度 芸術鑑賞事業 マリンバポニーズコンサート
1)から4)について、生涯学習課長より説明した。
- 5) 平成16年度 市営東野プール利用状況について
- 6) 浦安スポーツフェア2004実施報告について
- 7) スポーツ振興講演会開催要項について
- 8) 第57回千葉県民体育大会(浦安市チーム)の結果について
5)から8)について、市民スポーツ課長より説明した。
- 9) 青少年宿泊研修施設について
青少年課長より説明した。

(4) その他

- 1) 全国社会教育研究大会及び関東甲信越静社会教育研究大会の報告について
同大会に参加した委員より報告した。
- 2) 千葉県社会教育振興大会の報告について
同大会に参加した委員より報告した。
- 3) 前回会議での答弁保留事項について
生涯学習課長より説明した。
- 4) 次回会議日程について次回会議日程について
次回の会議は、平成17年1月19日に開催予定。

6 会議経過

(1) 前回会議内容の確認

前回開催の第3回社会教育委員会議の議事録について、事務局より報告を行った。

(2) 協議事項

- 1) 平成16年度 社会教育関係団体の認定について(2件)
平成16年度社会教育関係団体の認定申請について、新規に申請のあった2団体の概要を生涯学習課長より説明した。
その際に表明された質問及び意見は次のとおりである。

歴 史 の 会

- (質問) 会員数55名と、16年度予算における会費徴収人数45名とに差が生じている理由は何か。
- (回答) 予算は前年度の総会時の積算である。その後、広報等を通じて会員募集をした結果を受け、新年度に入り申請のための資料を作成している。
- (質問) 16年度予算ということでは、55名で積算する方が妥当ではないか。
- (回答) 予算の積算時期と申請時期とで、時間的なズレが生じている。決算時には会員数に見合ったものが出されていくものとする。
- (質問) 発表会を開催する機会はあるのか。
- (回答) 6・7月に「幕末維新に見る日本の外交」をテーマとして開催した市民向けの連続歴史講座の計画・立案を事務局として携わってきたことが、この団体が定期活動で学んだことを生かした場面となっている。

サタデー・ボーイズ

- (質問) 親睦食事会費が会運営のかなりのウェートを占めているが、他団体にも見られる傾向であるのか。
- (回答) 同様の運営をしている団体は、あまり見かけない。この団体は、ボランティア講師により講師謝礼の支出がなく、会費300円で賄える範囲で活動している。しかし、英語を通じて会員相互の交流を図っていくことも会の目標であるため、そのための金額を徴収している。
- (質問) 会員を60歳以上とすることが会則に掲げられているのであれば、制限条件を付すことが社会教育関係団体としてはいかがなものか。
- (回答) 会則の第3条に「60歳以上の男性」と記載されている。
- (回答) ボーイスカウトやガールスカウトのように制限を設けている団体も実在する。
- (意見) ボーイスカウトなど本来の目的があって活動している団体であればよいが、この団体は制限を設けなくても良い気がする。
- (結果) 再度、団体に確認していただき、現時点では保留とする。

(3) 報告事項

1) 平成17年 成人式の開催について

1月10日に開催する成人式について、生涯学習課長より説明した。その際に表明された質問及び意見は次のとおりである。

(質問) 今年度は、会場内に着席できない方への配慮を考えているのか。

(回答) 間隔を空けて着席していることや、OL社側の方針により式典開始後の入場は見合わせていることもある。全員が着席できるとは限らないが、会場内に入れるスペースは用意している。なお、今年度については、受付や入場の終了時間を明確に案内している。

2) 第24回市美術展の実施報告について

出品状況及び入賞者を生涯学習課長より報告した。

3) 旧濱野医院郷土絵画展について

同絵画展「秋晴・冬日」「浦安点描」について、生涯学習課長より説明した。

その際に表明された質問及び意見は次のとおりである。

(意見) 旧濱野医院を活用した事業開催は、素晴らしいことである。

しかし、金～日曜日の活用については、旧濱野医院周辺地域の方の利用が少ないと感じる。現状では、見学施設やイベント開催に利用することに比重が置かれている。

月～木曜日の子育て事業と、金～日曜日の文化事業とが同じ委託業者により運営されているので、できれば金～日曜日は地域の方の「つどい」の場とした活用とし、濱野医院として使われていた往時の様子などを説明していただく地域の方がいることで、この施設も生きてくるのではないか。

(回答) 月～木曜日は子育て支援として活用しているが、金～日曜日の活用についてもPRに努めるとともに、随時、イベントを開催しながら、展開していく。

(回答) 月～木曜日の利用者は増加傾向にあり、かなり定着してきている。金～日曜日は微増しているが、まだまだ近隣の方の利用が少ないこ

ともあるため、ご意見を参考に今後に活かしていきたい。

(意見) 訪れた方と、地域の方とが触れ合う場であって欲しい。

4) 平成16年度 芸術鑑賞事業 マリンバボニーズコンサート

3月19日に開催される同事業を生涯学習課長より説明した。

その際に表明された質問及び意見は次のとおりである。

(質問) 幅広い年齢層に聴いていただきたいと考えるが、小・中学生に限定した参加枠を設定している理由はあるのか。

(回答) 出演者が4～14歳の子どもたちであるため、同年代の方に聴かせたいという想いがある。しかし、団体側からは、逆に子どもたちが多いと演奏者の緊張が続かないということであった。市としては同年代の多くの方に聴かせたいが、必ずしも小・中学生を最優先とした考えはなく、家族で参加していただければと考えている。

(質問) 子どもがいなくても、参加は可能ということか。

(回答) その通りである。

5) 平成16年度 市営東野プール利用状況について

7月3日～9月5日の東野プールの利用状況について、市民スポーツ課長より報告した。

6) 浦安スポーツフェア2004実施報告について

10月10日に開催した同事業について、市民スポーツ課長より報告した。

その際に表明された質問及び意見は次のとおりである。

(質問) ハンディキャップのある方の体験コーナーへの参加状況を、お聞きする。

(回答) ポッチャという種目に参加していたことは掴んでいるが、その他については把握していない。健常者とハンディキャップのある方との分け隔てなく誰でも参加可能できるので、特に案内はしていない。

(意見) 昨年、ノーマライゼーションという観点から、PRの要望をさせていただいた。実行委員会に伝えるとのことでしたので、その確認も兼ねてお聞きした。

(回答) 昨年のご提案を、実行委員会にも伝えた。スポーツフェアについては、どなたでも参加できることを案内した。

7) スポーツ振興講演会開催要項について

11月21日に開催する同事業について、市民スポーツ課長より報告した。

8) 第57回千葉県民体育大会(浦安市チーム)の結果について

同大会の結果を市民スポーツ課長より報告した。

9) 青少年宿泊研修施設について

日の出地区に建設を予定している青少年交流活動センターについて青少年課長より報告した。

その際に表明された質問及び意見は次のとおりである。

(質問) 収容人数についてお聞きする。

(回答) 約100人を収容できる施設である。

(質問) 25歳未満と25歳以上とでは施設使用料も倍額となるが、施設使用にあたり25歳で区切りをつけたのは、他市の同様施設に倣ったのか、それとも市独自の考えなのか。

(回答) 青少年の年齢の定義は、法律によりさまざまである。総務省の青少年白書では、25歳未満と規定しているので、これに倣って青少

年の対象範囲を位置付けた。

(4) その他

1) 10月27日～29日に群馬県前橋市で開催された全国社会教育研究大会及び関東甲信越静社会教育研究大会について、参加した委員より報告した。

2) 11月16日に県総合教育センターで開催した千葉県社会教育振興大会について、参加した委員より報告した。

3) 前回会議での答弁保留事項について

前回答弁保留とした「社会教育関係団体に認定している子ども会の数」及び「資源回収事業の概要」を生涯学習課長より説明した。

社会教育関係団体として認定している子ども会は48団体であり、市補助金を交付している団体は39、このうち浦安市子ども会育成連絡協議会に加盟している団体は14、未加盟が25団体である。

次に資源回収については、子ども会の活動の一環として実施している団体は、交付規則に準じて申請をし、助成金を団体の収入としている。

なお、助成金の内容は別添資料を参照していただきたい。

4) 次回会議日程について

次回の会議は、平成17年1月19日の午後2時から中央公民館で開催する予定である。

以 上